



「グルメの夕べ」で熊本の味をPR。

熊本をより多くの方々を知っていただくための、「グルメの夕べ」が、三月二十八日に帝国ホテル孔雀の間で開催された。この日は、

坂田道太衆議院議長、平野龍一元東大議長、五輪金メダリストの山下泰裕選手、演出家の浅利慶太氏など政

・経済界をはじめ、学界・スポーツ界などから約四百人の出席があり盛況であった。

東京だより 各イベントで、熊本を盛大にPR。

会場内では、肥後ビールや天草の車エビ、球磨焼酎など熊本県の特産品が、同ホテルの村上料理長らの手により、見事なフランス料理「ガラシヤ」と名付けられた焼酎カクテルに変身し、熊本の新しい味として紹介されたほか、一文字のぐるぐるなどの郷土料理コーナーも人気を集めていた。

数多くの熊本の農産物等が展示され、大いに「くまもと」のPRとなった。



いても、専門的知識の深い方々の来場が目立ち、大変好評であった。

東京の百貨店で盛大に「熊本展」開催。

三月二十九日から四月三日までは、西武百貨店池袋店において熊本展が盛大に開催された。

同展は、熊本のイメージを高めるために、これまでの「観光と物産展」を超えた熊本の現況・未来像を含めた幅広いイベントとして開催され、期間中目標を上回る約四十万人が会場を訪れにぎわった。

特に熊本の素材（イ草・間伐材・甘夏原木）を生かした会場装飾は熊本らしさを表現でき、大変評判が良かった。

また、同時開催された「肥後五十四万石文化と暮らし展」につ

肥後牛消費地取引懇談会開催。

県経済連は、三月一日、大阪市で、関西地区での肥後牛販売促進のため、消費地の小売店を招き、取引懇談会を開催した。関西地区の出荷量は年間約五千頭。小売店の貴重な意見は、今後の肥後牛改良の足がかりとなろう。

大阪だより 肥後牛、甘夏、観光展。関西地区でも県振興盛ん。

三月一日から六日まで、大阪梅田、阪急三番街の地下街で、太陽とみどりの九州の観光展が開催された。これは、九州・沖縄の八県と国鉄九州総局の主催で開かれたもの。

天草甘夏に長蛇の列。

三月二十一日、県果実連と県甘夏協議会が行った甘夏キャンペーンは、大盛況であった。大阪駅近くの丸ビル近くの広場では、甘夏みかんの配付にあずかろうとする人々の長蛇の列ができた。

また、前日は大阪府和泉



呼んでいた。

元気です！

河原で大声：心身共に爽快！

人吉カヌー協会
米津午郎コーチ



十八歳の時から二十一年間、陸上の短距離選手として現役生活を送りました。選手当時は、その日の練習が終わってからの、次の日の練習までの生活に大変気を遣っていました。夜更かしや暴飲暴食などすると、すぐにタイムが落ちてしまう。その頃ついた習慣で、八十歳近くになるこの年までほとんど不眠生活はしたことありません。夜は九時過ぎに寝ますし、朝は五時前には起きています。酒、タバコもほとんどやみません。

私の一番の楽しみは、子供たちにカヌーを教えることなんです。彼らにも選手については厳しく言っています。練習時間外の生活を自分で律すること。当たり前のようなことですが、若い時、スポーツを通して訓練した人は、生涯その経験を健康づくりに生かせるような気がします。

ところで、自分の健康状態ですが、子供たちと一緒に柔軟体操をやるおかげで、年の割に体が柔らかいですね。体の柔らかさは若さのバロメーターと自負しています。

また、子供たちがカヌーを漕いでいるときは、川岸から指示を送るんですが、熱が入ってくると、つい大声になります。しかし、河原で二時間、大声を出してくると、その後が実に爽快ですね。体調の悪い時もこれほどとんど良くなります。

第5回 はなしのぶコンサート

この野外コンサートは、阿蘇の野の花たちに捧げる音楽祭です。

〈日時〉六月三十日(日) 午前十時半
〈場所〉南阿蘇国民休暇村「野草園」
(雨天の場合は、「休暇村セントラルロッジ」)

当日、公募によって募集された詞に曲がつけられて発表される予定です。(観光振興課)

母と子のふれあい

母と子のふれあいを深めてもらい、若いお母さんにも、母子団体の活動を理解していただくために、母と子のつどいを行います。

六月末から八月にかけて、県下一か所で開かれる予定ですが、最初は、鹿本地区でスポーツ大会が行われます。

〈日時〉六月三十日(日) 午前十時
〈場所〉山鹿市民スポーツセンター体育館

〈対象〉母子家庭の母と子
〈内容〉ジャンケン大会、フォークダンスなど

このほかの地区の開催予定日など詳細については、県児童家庭課へお問い合わせください。(児童家庭課)



県立図書館 休館のお知らせ



現在、熊本市千葉城町にある県立図書館は、熊本市水前寺江津湖公園の一画に建築中の新館へ移転のため、左記の期間休館します。

〈期間〉七月一日(月)～十月二十二日(火)

なお、現在、貸出中の本は、六月二十九日(土)までに返却してくださいますようお願い致します。(教育庁)

県立図書館の 愛称募集

今年十月オープンをめざして、熊本市水前寺の江津湖公園に建設が進められている新しい県立図書館の愛称を募集します。

〈応募方法〉官製はがきに「愛称」と応募者の住所・氏名・年齢・職業・電話番号を明記して、送付してください。

〈締切〉七月十三日(土) (消印有効)
〈応募先〉千八六二 熊本市水前寺六丁目十八番一 県教育庁社会教育課 (教育庁)



'85ひのくに 働く若人のつどい

県内で働いておられる青少年のみならず、県外にキヤンプを開きます。



〈場所〉南阿蘇国民休暇村
〈期日〉七月二十日(土)～二十一日(日)
〈応募資格〉県内の勤労青少年(十五歳以上二十五歳未満)
〈募集人員〉百八十人
〈申込方法〉氏名・年齢・性別・勤務先の名称及び所在地・職名を申込用紙に記入し、熊本婦人少年室、県労政課又は各労政事務所に連絡してください。(電話でも可)

〈締切〉七月十日(木) (ただし、定員になりしだい締切ります) (労政課)

県営有料駐車場 出し入れ時間延長

熊本市安政町にある県営有料駐車場の出し入れ時間が延長されました。
〈出し入れ時間〉午前七時半から午前二時まで(営業時間へ車を預かる時間)は二十四時間です。
〈料金〉基本料金 一時間以内三百円、以後二十分ごとに五十円加算されます。(企業室)

後記

表紙説明

第三十六回全国植樹祭は、様々な人々のたいへんな努力により、盛会のうちに幕を閉じることができました。

当日、会場で「威風堂々」等を聞かせてくれた合唱団やブラスオーケストラは、県下の中学・高校生を集めて結成された植樹祭のためのいわば特別編成チーム。彼らは、この日のために、休日返上で毎日夜遅くまで練習したそうです。

表紙の立石紫さん(阿蘇中学校三年生)もその一人。真剣なそのまなざしが印象的でした。

若い人々のこうした活力が、「くまもとの風」となって吹いているように、とてもさわやかな気分になりました。

